

放射能関係のお知らせ

2018年12月3回(C週)

お届け日:2018/12/10~12/14
発行日:2018/12/3



本誌は、カタログ掲載の青果について、2018/11/29(木)までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況
果物	いちご	品目で検査済 たまつくり・はが野・とちのみ・佐原
		検査予定 うつのみや
	キウイ	品目で検査済 小田原・やはた会
	みかん	品目で検査済 小田原・久望
	ラ・フランス	洋梨で検査済 天童・米沢郷・さくらんぼひがしね・錦の会・山形マルタ
	りんご	品目で検査済 八峰園・ゴールド農園・雄勝・天童・米沢郷・さみず・サンファーム・青木
果菜	きゅうり	品目で検査済 谷田部・沃土
		果菜類で検査済 八千代・村悟空・サンド旭・佐原・和郷
	スナップえんどう	果菜類で検査済 南伊豆
	トマト	品目で検査済 葉菜野果・うつのみや・野菜くらぶ・村悟空
		果菜類で検査済 沃土
	ピーマン	果菜類で検査済 谷田部
	ミニトマト	品目で検査済 あゆみの会・野菜くらぶ(福島)・元気会・沃土・サンド旭・和郷
		果菜類で検査済 八千代・村悟空
	大葉	葉菜類で検査済 和郷
	キャベツ	品目で検査済 野菜くらぶ
葉菜類で検査済 谷田部・たまつくり・八千代・埼玉産直・沃土・村悟空・海上・佐原・八街・和郷・風土の会・遠州・南伊豆		
検査予定 三浦EM		
クレソン	品目で検査済 フォレストファーム	
小松菜	品目で検査済 谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・群馬モグラ・佐原・八街・風土の会	
	葉菜類で検査済 たまつくり・やさと・野菜くらぶ・草の会・南埼玉・沃土・和郷	
サニーレタス	葉菜類で検査済 谷田部・八千代・常総産直・野菜くらぶ・沃土・海上・八街・和郷・風土の会	
春菊	葉菜類で検査済 夢みなみ・たまつくり・あゆみの会・レインボー・元気会・うつのみや・沃土・村悟空・佐原・和郷・八街・風土の会	
	品目で検査済 和郷・遠州	
チンゲン菜	葉菜類で検査済 葉菜野果・あゆみの会・沃土・佐原	
	品目で検査済 元気会	
にら	品目で検査済 元気会	
	葉菜類で検査済 葉菜野果・野菜くらぶ・和郷	
ねぎ	品目で検査済 常総・たまつくり・八千代・利根川・南埼玉・沃土・村悟空・佐原	
	葉菜類で検査済 谷田部・野菜くらぶ・八街	
白菜	品目で検査済 谷田部・埼玉産直	
	葉菜類で検査済 八千代・常総産直・野菜くらぶ・八街	
ブロッコリー	品目で検査済 谷田部・たまつくり・常総産直・八千代・野菜くらぶ・埼玉産直・南埼玉・沃土・海上・村悟空・サンド旭・佐原・和郷・八街	

分類	品目名	放射能検査の状況
葉菜	ヘビリーフ	品目で検査済 フェニクス・レインボー
		品目で検査済 草の会
	ほうれん草	品目で検査済 谷田部・たまつくり・八千代・常総産直・有機農法ギルド・やさと・野菜くらぶ・利根川・沃土・八街・佐原・和郷・風土の会
		葉菜類で検査済 谷田部・葉菜野果・沃土・佐原
	みず菜	葉菜類で検査済 葉菜野果・南埼玉・沃土・和郷
	ルッコラ	葉菜類で検査済 葉菜野果・南埼玉・沃土・和郷
	レタス	品目で検査済 野菜くらぶ・佐原
		葉菜類で検査済 谷田部・八千代・常総産直・南埼玉・沃土・海上・サンド旭・八街・和郷
	若芽ひじき	品目で検査済 寺島
	根菜	かぶ
根菜類で検査済 谷田部・和郷・風土の会		
くわい		検査予定 越谷・南埼玉
ごぼう		品目で検査済 谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・葉菜野果・清瀬
		根菜類で検査済 常総・やさと・和郷・佐原・風土の会
さつまいも		品目で検査済 有機農法ギルド・たまつくり・葉菜野果・佐原・和郷
		根菜類で検査済 常総・谷田部・風土の会
里芋・八つ頭		品目で検査済 たまつくり・八千代・佐原・風土の会
		根菜類で検査済 常総・谷田部・有機農法ギルド・八街
		検査予定 あゆみの会・沃土
しょうが	根菜類で検査済 村悟空・和郷	
大根	品目で検査済 葉菜野果・佐原・和郷	
	根菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・八千代・沃土・村悟空・海上・八街・風土の会	
	検査予定 あゆみの会	
長芋	品目で検査済 葉菜野果	
人参	品目で検査済 常総・有機農法ギルド・常総産直・清瀬・グットファーム	
	根菜類で検査済 谷田部・たまつくり・やさと・葉菜野果・草の会・沃土・村悟空・和郷・佐原・八街・風土の会・農法の会・海上	
	検査予定 あゆみの会	
にんにく	品目で検査済 八峰園・田子・ゆき青森	
ほしいも	品目で検査済 常陸	
れんこん	品目で検査済 有機農法ギルド・たまつくり・新ひたち野・佐原	

●青果の検査について

*北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
*旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
*検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

*yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kgで検査を行っています

●きのこ類 放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況
えのき茸	品目で検査済 飯山
エリンギ	品目で検査済 小川きこ・南伊豆・渡辺きこ
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済 谷田部
とらまき茸	品目で検査済 丸金グループ
なめこ	品目で検査済 谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済 谷田部
まいたけ	品目で検査済 ささかみ・雪国
マッシュルーム	品目で検査済 村悟空・三蔵
4種のきのこセット	品目で検査済 谷田部・雪国・丸金グループ *谷田部の生しいたけからは放射能が検出されました

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。*酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2018/11/28	10
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
原木しいたけ(はねだし)			
4種のきのこセットのしいたけ			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり(玄米)	日本の稲作を守る会	2018/10/17	4.4
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

*白米で検査したところ、不検出でした。

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
れんこん	常総	2018/8/22	6.4
徳用れんこん			
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
482	野菜たつぷりのつけ	2018/11/28	10
—	ごはんセットのしいたけ		
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
根菜・いも類	いも類	さつまいも、里芋など

原子力災害対策特別措置法の出荷制限と解除

消費者庁における食品のリスク管理マネジメントでは、放射能検査は縮小傾向になっています。食品にかかわる検査報告も、毎週報告されていましたが、現在では毎月1回報告に変更になっています(11月はまだ報告がありません)。

一方で、日本からの産品について輸出は、まだまだ制限されている状況となっています。たとえば、アメリカでは、制限されている品目はきのこ類、ジビエなどとなっていますが、青森から静岡まで対象となっています。

出荷制限の設定

2018年5月から6月にかけて、制限されたものは以下のものです。

- 福島県に対し、北塩原村で産出されたたらのめ(野生のものに限る。)
- 新潟県に対し、南魚沼市及び湯沢町で産出されたこしあぶら(野生のものに限る。)
- 宮城県大崎市及び加美町において産出されたわらび(野生のものに限る。)
- 茨城県城里町において産出されたこしあぶら(野生のものに限る。)
- 群馬県前橋市(旧富士見村に限る。)、沼田市、渋川市(旧伊香保町に限る。)、藤岡市(旧藤岡市に限る。)、みどり市(旧勢多郡東村に限る。)、下仁田町、中之条町、長野原町、草津町、みなかみ町、嬭恋村、片品村及び川場村において産出されたこしあぶら(野生のものに限る。)
- 群馬県前橋市(旧富士見村に限る。)、高崎市(旧倉淵村に限る。)、沼田市(旧利根村に限る。)、渋川市(旧渋川市に限る。)、吉岡町、中之条町(旧中之条町に限る。))及び川場村において産出されたたらのめ(野生のものに限る。)

出荷解除

2018年4月から11月にかけて、解除されたものは以下のものです。

- 福島県沖(※)において漁獲されたキツネメバル、シロメバル及びスズキ
- 宮城県角田市及び村田町で産出された原木シイタケ(露地栽培)のうち、県が定める管理計画に基づき管理されるもの
- 茨城県茨城町で産出された原木シイタケ(施設栽培)のうち、県が定める管理計画に基づき管理されるもの
- 栃木県那須塩原市において産出された原木シイタケ(露地栽培)のうち、県の定める管理計画に基づき管理されるもの
- 茨城県小美玉市において産出された原木シイタケ(露地栽培)のうち、県の定める管理計画に基づき管理されるもの
- 宮城県気仙沼市において産出された野生たらのめ
- 岩手県の牛の全頭検査を過去の検査の実績により検査免除する
- 宮城県大崎市(旧三本木町に限る。))において産出されたたけのこ
- 青森県青森市で産出された野生キノコ類(ムキタケ、クリタケ及びハタケシメジに限る)、十和田市で産出された野生キノコ類(ブナハリタケ及びムキタケに限る)及び階上町で産出された野生キノコ類(クリタケに限る)
- 宮城県栗原市で産出されたクサソテツ

おもに、きのこ、山菜になっています。今後も解除は拡大されていきますが、検査の体制は崩さないでほしいものです。

11月の放射能検査状況

11月の検査は、23日までで、しいたけより生しいたけ3件(8.4, 9.4, 10Bq/kg)が検出されました。乳幼児用食品より冷凍さつまいもスティック1件(1.2Bq/kg)が検出されました。それぞれ検出数値は自主基準内でした。その他に検出された食品はありませんでした。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	11月	検出状況		11月	検出状況
青果	36(0)		卵	0(0)	
しいたけ	4(3)	生しいたけ 8.4, 9.4, 10Bq/kg	魚介類	14(0)	
その他のきのこ類	0(0)		飲料水・飲料	7(0)	
米・米飯類	3(0)		乳幼児用食品	31(1)	冷凍さつまいもスティック 1.2Bq/kg
牛乳・乳製品	2(0)		その他加工食品	143(0)	
肉類	0(0)		合計	242(4)	

2018年度の放射能検査の状況(2018年4月～)

青果	常総センターのれんこんより1件(6.4Bq/kg)で自主基準内の検出がありました。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけより(5.3~22Bq/kg)で自主基準内の検出がありました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2018年産米は、8月よりJA君津の千葉ふさおとめから検査が始まり、いままでJA君津、JA魚沼みなみ、JAささかみ、JAつくば市谷田部、JAこまち、JA北蒲みなみ、オーリア21、JAえちご上越、JA庄内たがわ、JAみどりの、JA津軽みらい、南埼玉、JA山形おきたま、JA秋田ふるさと、JAいわて花巻、庄内協同、JA会津よつば、JA佐渡、花咲農園、健診の郷の産地で検査が終了し、不検出でした。栃木の日本の稲作を守る会より2件玄米で検査を行い1件(4.4Bq/kg)自主基準内で検出されました。白米にして検査を行ったところ、不検出でした。米は白米で供給します。 重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。
牛乳、肉	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
卵	今年度はまだ検査を行っていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行っております。冷凍さつまいもスティックより1件(1.2Bq/kg)が自主基準内で検出されました。2017年度に産直野菜チップス(さつまいも・にんじん)より1件(1.2Bq/kg)が自主基準内で検出されました。まだ、今年度は検査を行っていません。
その他加工食品	<p><お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに1検体の検査を行っていません。2017年よりyumyumでの掲載が開始され、検出下限値は1Bq/kgで行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけ(4.3・8.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。</p> <p><大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。</p> <p><乾物> 2018年7月に岩手県産乾燥しいたけ(5.1Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。</p> <p><その他> 2017年度にサプリメントのブルーベリー&ルテイン(8.2Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。今年度はまだ検査を行っていません。</p>

パルシステムの放射能検査について

●検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を2台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&KidsのOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を1Bq/kgまで検査しております。

検出限界(セシウム134,137それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

●放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行ないます

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム134,137の合計)			国の規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧	
水、飲料茶、牛乳、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
飲料、乳製品、米			一般食品 100
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50	
しいたけ	100	100	

*乾燥食品は生原料や摂取状態で検査します。(単位Bq/kg)

*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。